町民の皆さまからのご意見を募集しています！

町民の皆さまから町政に関するご意見やご提案をいただき、
町政運営やまちづくりに反映させていきます

第10回 広聴募集テーマ

「町の空き家対策」について



募集期間：10月26日(月)～11月30日(月)まで

空き家は、地域の暮らしや景観、防犯など私たちの暮らしに身近に関わるテーマです。空き家は、建物の老朽化や樹木等の管理について課題があがる一方で、地域の資源として活用できる可能性もあります。

現在取り組んでいる町の空き家対策を、今後さらに充実させていくために、「今困っていること」「こんな取り組みがあるといい」と思うことなど、皆さまが感じていることを、ぜひご意見としてお気軽にお寄せください！

【参考】町の空き家に関する事業

事　業　名	概　　要
空家改修等補助事業	町内にある空き家の解消や有効活用を促進し、定住人口の増加等、地域の活性化を図ることを目的に補助制度を設けています。 **①空家改修事業(上限50万円)** 空家に居住するための、改修工事(水廻り、内装、外壁等)に要する費用の２分の１を補助します。 **②空家整備事業(上限20万円)** 家財の処分、撤去、樹木伐採等に要する費用の２分の１を補助します。 **③空家解体事業(上限50万円)** 空家の解体に要する費用の２分の１を補助します。
空き家等登録促進事業補助金	対象の空き家バンク登録物件が成約になった時に、空き家等所有者に不動産仲介手数料の２分の１以内の額で、１件につき最大５万円を補助します。
御代田町空き家バンク	空き家バンクとは、空き家、空き土地の賃貸・売却を希望する人から申し込みを受けた情報を、空き家、空き土地の利用を希望する人に紹介する制度です。空き家等の有効活用を通して、町民と都市住民の交流拡大と定住促進による地域の活性化を図ることを目的としています。

※申請方法や利用の対象など、詳細は町のホームページをご確認ください。

空家改修等補助事業　空き家等登録促進事業補助金　御代田町空き家バンク

〈回答方法〉

下記いずれかの方法でご意見をお寄せください。

① 二次元コード、または下記URLを検索してLoGoフォームにて回答してください。

② https://logoform.jp/f/Hlqaq
広報発行日に合わせて、町の公式LINEで意見募集について配信をしますので、回答ボタンから回答してください。

③ 意見等記入用紙を直接政策推進課の窓口にお持ちいただくか、もしくは郵送にてご提出ください。様式は町のホームページにあります。

LoGoフォーム

町ホームページ

問い合わせ先　政策推進課(32)3111

その「ごみ」、まだ使えるかもしれません



～御代田町リユース事業がはじまります!～

私たちが普段何気なく使っているモノ。モノの「製造」と「処分」には、想像以上のCO^2(温室効果ガス)が伴います。お下がりを譲ったり、リユース品を選んだりすることは、手軽にできる身近な「脱炭素アクション」です。

これまで町で「ごみ」として処分されていた品物の中にも、まだ十分に使えるものがたくさんあります。脱炭素の推進および処分費の削減を目的に、井戸沢最終処分場に自己搬入された不用品の中から再利用できるものを選び出し、リユース事業者へ売却する取り組みを開始します。

捨てるから、活かすへ　皆さまのご理解・ご協力をお願いします。

事業開始
令和９年１月より

リユースの対象となるもの：家電類、プラスチック製品類
※家電リサイクル法対象４品目は対象外です。
※対象となる品目の詳細は別途お知らせします。

リユースを希望されない方へ

自己搬入されたものは、原則としてリユースの対象とさせていただきます。リユースを希望されない場合は、受付の際にお申し出ください。受付簿へリユースを希望しない旨のご記載をお願いします。

＊＊＊ 皆さまへのお願い ＊＊＊

個人情報が含まれるもの(データの入った家電等)は、必ずご自身でデータ消去をお願いします。

問い合わせ先　町民課環境衛生係(32)3114

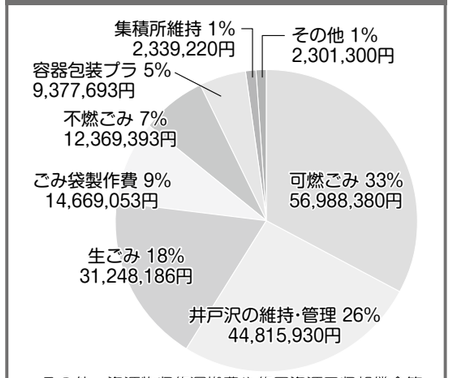
お財布にも環境にも優しい？ ごみ処理のおカネの話

ごみ処理における収入と支出

町民の皆さまの日常生活を支えるごみ処理には多くの費用がかかります。令和７年度に出た町の家庭系ごみは**2,090t**となり、処理にかかる費用は**約1億7,410万円**に上ります。これを町民一人当たりに換算すると年間約10,291円の費用がかかっています。

この費用は税金のほか、町民の皆さまに負担してもらっているごみ処理手数料(ごみ袋代の一部等)や回収した新聞紙等の資源物を売った収入で賄っています。令和７年度の家庭系ごみにおける収入は、手数料を含めたごみ袋代約1,526万円、資源物の売り払いによる収入約1,181万円等で合計は約2,707万円でした。

令和7年度 家庭系ごみの処理費用



その他…資源物収集運搬費や集団資源回収報償金等

分別の効果

可燃ごみの中には本来資源物となる古紙類や容器包装プラが多く混入しています。仮に古紙類と容器包装プラがそれぞれ全体の10%ずつ混入していると、処理費用はキチンと分別したときと比べ、約20倍の費用がかかることになります。また、処理費用の削減だけでなく、地球温暖化対策の効果もあります。全部燃やしてしまうのは簡単です。ですが、それは余計な費用の発生や私たちの生活環境の犠牲に繋がってしまいます。

日々の少しの行動が、大きな成果につながります。皆さまのご協力をお願いします。